

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
春セーター袖擦れ合う高架下	春光を掘出しものといふ昏さ	ガラクタも隙間埋まらず春一番	なつかしのワンダフルコウベ春近し	街は春風高架の下は空気が通らん	モトコーに蛙座りや掘出市	春塵をあびてだらりと赤れんが	春疾風息止め潜る高架下	轟音が声を掻き消し風光る	薄氷や落書誘ふ高架下	幼子が「漏れる漏れる」と春の駅	スイートビー笑顔で渡す決意をす	キューピーの高くかかっている真昼	シャッターに春奪われて季語探し	逆のぼる暗闇通り春の音	ヤンジヤンの3月7日号の冊も	料峭やまたモトコーに恋をして	春日射すエバラのたれの空瓶に	春風とモトコーの尻より入る	立てひざで戻すレコード春浅し	春一日靴軽くして初吟行	候補者のポスターだけが春の色	ピンポンの音して二ん月の出口	喫茶に座るガタゴトいうのは頭上の鉄道	昼下り出前自転車春の風	信号が変わり人並み余寒を連れて	春ストープ古着屋親父留守居かな	ストーブや店主は外に座りをり	ワープロの基板を替ふる春の夕	春寒し高架下には移転ビラ	

				56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	
				シャッターのすそに落ち葉のひみつきち	紳士靴買うフリして隣に春	黒ベレー落として春吟行始まる	インチキが一律千円つぼすみれ	空缶のなだるる春の日差かな	等間隔に水谷豊ラブコール	占い師と見合ひて春の3番街	主無き店のセコムや春の月	裏口はモトコー表口は春	傾いた春看板のレタリング	剥き出しの基盤の軽さ蠅生る	黒い装丁リングとらせんがセットでお得	長閑な午後には赤字セールの文字踊る	古物屋店主しやがみ煙草や春寒き	ワープロの奥にねむっている董	バックルを並らべ頭上に春怒濤	春疾風吊広告を揺らせをり	春愁を変換してよワープロよ	ウィー・アー・ザ・チャンピオンブルーシートを漏る春光	白昼夢デジャヴモトコー春の陰	嘘つきな正直者が春セール	桃の花さして古書肆の新装す	闇市の市が無ければ春遠く	手を入れてレコードぬくし抜きはじむ	春帽子拾いてモトコー訪ねけり	トランジスタにて繋がれり春の星	